

# 茗 球

2024年4月28日

茗球会

薫風爽やかな季節を迎えました。長かったコロナ禍も一段落となり、感染症全般への備えは継続しつつ、社会生活は落ち着きを取り戻しておりますが、皆さまには如何お過ごしでしょうか。

附属高校も、今春の卒業式、入学式、それに日常の学園生活も元に戻り、我が排球部の部活動もかつての姿に戻っております。現状の部員数は男子22名、女子10名で、コロナ禍で卒業生が来校しづらかったなか、コーチ陣の指導と共に現役自身が練習計画を立てるなど自主的な部活が定着してきており、春の公式戦、そして院戦に向け力のこもった練習に取り組んでいます。

茗球会も、昨年度3泊で実施した夏合宿の支援、備品支援など予定した活動を展開し、総会・秋の懇親会では4年ぶりに飲食をご提供する形で開催することができました。今年度一層充実した内容になるよう企画して参りますので、皆さまからのご指導、ご支援をお願いするとともに、ご参加をお待ち申し上げます。 <会長 79回 海老塚 清>

## 1. 顧問の先生方と新幹事のご紹介

2024年度は勝田仁之先生(物理科)、熊田亘先生(社会科)、矢田理世先生(英語科)に引き続きお世話になります。今年度は新たな社会人幹事はいらっしゃいません。 <130回 館澤 悠太>

## 2. 2024年度の学習院戦について

2024年度の院戦は6月1日(土)に学習院女子部で開催される予定です。男子、女子の試合時間や会場の詳細等は後日メール及び茗球会HP(<https://meikyukai.org>)にてお知らせいたします。昨年同様、有観客での開催予定ですのでコロナの影響等でなかなか試合を見に来ていなかった方も是非会場に足を運んでいただき、選手たちの勇姿を声援と共に見に来ていただければ幸いです。 <男子排球部コーチ 131回 荒木 智博>

## 3. 男子排球部の活動報告

卒業生の皆様、日頃より応援やご支援を頂き有難うございます。現在、男子排球部は133回生がプレイヤー6人とマネージャー2人、134回生がプレイヤー16人とマネージャー1人の計25人で活動しています。多くのプレイヤーが入部したこともあり、日々活発に練習できています。また、先生方のご尽力もあり練習試合の機会も多く、良い刺激になっています。現在のチームは緊張感も持ちつつとても良い雰囲気でも部活動を行っていて、学年間の隔たりなく意見や助言を出し合っているところが大きな長所の一つだと思います。現役主体で、必要なことを自分達で考えながら練習や試合に臨める力があります。1月、3月に行われた文京区大会では夫々総合2位、3位に入賞するなど、その努力に徐々に結果ついてきて選手達の自信となっていることと思います。詳しい戦績は茗球会HPをご参照ください。一方で卒業生が十分な頻度で練習のサポートに参加できていないことが懸念点で、連絡やこのような情報伝達を通してこれからの世代のためにも改善できればと思います。チームとしての完成度が着実に上がっているのを感じていて、残る院戦や公式戦では何より選手達にとって悔いの残らない良い試合ができること、更には良い結果を出せることを期待しています。精一杯練習に励んでおりますので、今後とも宜しくお願いします。 <男子排球部コーチ 131回 山本 祐暉>

## 4. 女子排球部の活動報告

卒業生の皆様、日頃より暖かい応援やご支援頂きありがとうございます。公立高校女子バレーボール選手権は予選リーグで惜敗したものの、春季大会では一勝することができ、院戦をもって132回生は引退となりました。

現在、女子排球部は133回生が3人、134回生が7人で活動しております。部員が少ないながらも、少人数だからこそ一人一人が高い意識を持ち、お互いに刺激しあいながら楽しく部活をしております。公式戦ではなかなか勝利することができず苦しむことも多かったですが、コロナ以前と変わらぬ練習時間を確保できるようになったこともあり、先日開催された公立高校女子バレーボール選手権ではフルセットに持ち込むことができました。詳しい戦績については、茗球会

HPをご参照ください。また、4年ぶりに飲食が提供される秋の懇親会を行うことができました。卒業生の皆様と現役で交流を深められる貴重な時間を取り戻すことができましたと感じます。

このチームで挑める試合も残りわずかとなっておりますので、今後の大会、院戦で悔いのない結果を残せるよう練習に励んでまいります。今後ともよろしくお願いたします。 <女子排球部コーチ 131回 米田 菜々香>

## 5. 夏合宿のご報告

皆様のご支援により、2023年度の夏合宿を無事終えることができました。参加された先生方、ご協力いただいた会員の皆様、誠にありがとうございました。今年度の合宿は8月7日から10日までの日程で、昨年同様に千葉県南房総市にある北原館にて開催いたしました。練習ではコミュニケーションやプレーの改善を主な目標とし、パスやサーブカットを含む基礎的なトレーニングに取り組みました。以前はカットが難しいと感じることがありましたが、練習の成果により個々のレシーブ力が向上し、ボールのつながりも改善されています。OB・OGの方々からのご支援もあり、充実した練習ができました。新型コロナウイルスの影響もあって夏合宿も新たな形を模索しており、北原館での合宿も2回目を迎えながら新たな形態に整いつつあります。今後ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願致します。 <131回 塩谷 浩太>

## 6. 秋の総会のご報告

11月18日(土)に附属高校体育館と桐陰会館で「茗球会秋の懇親会・総会」が開催されました。OB・OG戦、総会・懇親会には現役31人、先生方3人、卒業生32人の計66人が参加し、63回生から134回生までの幅広い世代が集まりました。参加者は世代を超えて交流を深め、楽しい時間を過ごしました。体育館で行われたOB・OG戦では、現役と卒業生が熱い戦いを繰り広げました。バレーに親しんでいる方もいれば、久しぶりにプレーする方もあり、バレーボールの楽しさを改めて感じることができました。桐陰会館での総会・懇親会では、4年ぶりに飲食が提供され、豪華な料理と共に楽しい会話が弾みました。参加者は料理を存分に堪能し、あっという間に完食しました。去年に引き続き、秋の懇親会・総会を無事開催できたこと、そしてコロナ禍前の形式に戻れたことを嬉しく思います。参加していただいた皆様に深く感謝し、今回お会いできなかった方々とは別の機会にお会いできることを楽しみにしています。今後とも茗球会へのご支援をよろしくお願いたします。 <131回 塩谷 浩太>

## 7. 2024年度の新規会員のご紹介

### <132回 男子排球部>

#### 田中 秀梧(たなか しゅうご)

リベロで主将でした。3年間の部活動を通して、仲間と切磋琢磨し、本当にかげがえのない経験が得られたと思います。ありがとうございました。

#### 原口 佳大(はらぐち けいた)

セッターで副主将でした。3年間を通して心身ともに成長でき、いい経験になりました。ありがとうございました。

#### 浅倉 淳志(あさくら あつし)

レフトでした。素敵な環境でバレーボールができて、とても幸せでした。ありがとうございました。

#### 吉田 尚希(よしだ なおき)

センターでした。途中から入りましたが、自分達で練習メニューを考えたりできて今迄にない経験となりました。

#### 小林 凌万(こばやし りょうま)

レフトでした。いい経験になりました。ありがとうございました。

#### 野下 敬旦(のした たかあき)

レフトでした。先輩、同輩、OBさん、顧問の先生などからのアドバイスに支えられ、充実した3年間を送ることができました。ありがとうございました。

#### 青山 友拓(あおやま ゆうく)

ライトでした。バレーボールが大好きな仲間達と部活動を出来たことを幸せに思います。ありがとうございました。

#### 窪田 晶斗(くぼた あきと)

センターでした。多くの人と出会い、関わり、そして支えられて、本当に楽しいバレー部生活を送ることができました。ありがとうございました。

水川 貴久(みずかわ たかひさ)

ライトでした。様々な活動を通じてバレーボールだけではなくたくさんの方のことを学べたと思います。

浅沼 璃玖(あさぬま りく)

ライトやってました。バレーボールを始めたのは高校からですが、自分の人生の中でも大きな割合を占めるほどに最高の経験をさせてもらいました。本当に感謝しかありません。

植野 開斗(うえの かいと)

セッターでした。素敵な環境で、素敵な仲間たちとバレーボールができて、本当に幸せでした。ありがとうございました。

長慶 香穂(ちようけい かほ)

マネージャーでした。選手たちが練習を重ねるにつれて、バレーボールが上達していく様子を見ることができて、幸せでした。ありがとうございました。

飯島 亜美(いじま あみ)

マネージャーでした。選手がバレーボールをする姿を近くで見ることができたことを幸せに感じます。ありがとうございました。

長沼 蒼依(ながぬま あおい)

マネージャーでした。選手が活躍する姿を見ることができ幸せでした。ありがとうございました。

## <132回 女子排球部>

黒川 綾香(くろかわ あやか)

レフトでした。この3年間、楽しいことも大変なこともたくさん経験して、人としてすごく成長することが出来ました。ありがとうございました。

青木 涼楓(あおき すずか)

センターでした。素敵な仲間と一緒に楽しくバレーができました。ありがとうございました。

谷本 温子(たにもと はるこ)

セッターでした。仲間や先生に恵まれ、一生の宝物になる経験ができました。ありがとうございました。

三宅 菜月(みやけ なつき)

リベロ・マネージャーでした。バレーを通じて多くの経験や考え方を得られ、素敵な仲間達と出会えました。多くの方に支えて頂いたおかげです。ありがとうございました。

根本 宥里(ねもと ゆり)

センターでした。周りの方々に支えられ、最後までやりきることが出来ました。高校でバレーをはじめて良かったです。ありがとうございました。

八尾 美咲(やお みさき)

レフトでした。多くの方々の支えのおかげで、素敵な仲間と出会い、楽しい2年半を送ることができました。ありがとうございました。

杉浦 理奈(すぎうら りな)

ライトでした。この3年間、沢山の経験をする事ができ、とても貴重な体験ができました。バレーをここまで続けることができて良かったです。ありがとうございました。

## 8. 2023年度決算報告と2024年度予算

2023年度決算、及び、2024年度予算の詳細は茗球会HPに記載の通りです。

2023年度の年会費収入は、499千円(前年比+96千円、予算比+19千円)となりました。この中には卒業以来の未納分を含めて10万円超を一括で納入頂いた金額が含まれています。大変ありがたいことでしたが、これを除くと、最近の収入低迷に歯止めが掛かったとは言い難い状況です。一方支出は、夏合宿関連支援(合計117千円)、コーチ謝礼(合計40千円)、現役備品支援(合計69千円)、引退懇親会費(合計178千円)、秋の懇親会費(合計85千円)を中心に実行しました。このうち、夏合宿関連支援は日数とコーチ参加人数が減ったことから予算比△208千円となりました。引退懇親

会支援としてコロナで3年ぶりの合同開催を支援しましたが、支援金額は予算比△62千円に留まりました。現役への備品支援(ボール、線審用旗など)、久しぶりに飲食提供が叶った秋の懇親会等、その他の支出はほぼ予算通りとなりました。2023年度中に支出すべき一部の通信連絡費(5千円)の支払いが未了の為、次年度に繰り延べます。これらの結果、次年度繰越金は950千円(予算比+332千円)となりました。収支規模は1,516千円でした。

2024年度は、会費収入は400千円(前年比△99千円)と近年の平均的な水準を見込みます。会費収入の増加に向けた取り組みが課題です。従来の支出方針を基本に、夏合宿の開催、通常の現役引退懇親会の開催、秋の懇親会の開催等を見込みます。過去に見込んだ引退懇親会の支援未了分の一部を今年度の現役への備品支援に上乗せします。これらの結果、次年度繰越金は653千円を見込みます。

## 9. 会費納入のお願い

＜年会費＞ 社会人3,000円、学生1,000円、浪人生0円

(71回までの卒業の方々＝80歳以上になられるの方々、は無料です。)

これまでの皆さま方のご支援に対して心から感謝申し上げますと共に、今年度も会費の納入をよろしくお願い申し上げます。ご連絡を原則Eメールに切り替えたことで、振込用紙のお届けを停止してご不便をお掛けしています。会費収入は毎年厳しい状況が続いております。このままでは、支援の継続が大変厳しい状況となりかねません。社会人の皆さんも学生の皆さんも、何卒、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ①振込方式 (振込手数料は各自ご負担願います)

＜振込口座＞

・みずほ銀行 渋谷中央支店 普通 1121967 口座名義:茗球会

・ゆうちょ銀行(旧郵便局) ⇒ (振込用紙は同封していません。銀行窓口の用紙をご利用下さい。)

(a)ゆうちょ銀行から振込む場合 00140-4-543851 口座名義:茗球会

(b)他金融機関からゆうちょ銀行へ振込む場合

〇一九(ゼロイチキユウ)店 当座預金 0543851 口座名義:茗球会

＜振込人名＞

お手数ですが、氏名の前に卒業回数をお付け下さい。(例:87カイ オチアイ サトル)

### ②口座振替方式 (振替手数料は無料です)

一度口座振替の手続きをすれば、金融機関に足を運んだり、インターネットで振込んだりする手間も無く、振込手数料負担も無く、毎年、年会費を収納させて頂きます。特に忙しい社会人の皆さんは是非ともご検討下さい。

・学生の方々は振込方式にて、毎年1,000円をお振込み下さい。

・今後、80歳に到達される年度以降の振替は停止致しますのでご安心下さい。

＜金額＞ 3,000円＝社会人の年会費

＜振替実施日＞ 毎年、原則7月26日

＜申込み方法＞

新たにお申込みの方は、下記連絡先までご一報下さい。直ぐに「口座振替依頼書」を郵送致します。必要事項をご記入の上、5月31日(金)までに、ご返送下さい。

既に口座振替依頼書をご提出の皆さまは、アクション不要です。

## 10. その他

本文でも触れました通り、定期的なご案内を原則Eメールに切り替えたり、ご案内内容の簡素化、効率化を図ったりしております。予算・決算の状況、会則、現役の戦績等の活動状況、写真、等は茗球会HPに掲載しておりますので、そちらも併せてご覧頂けると幸いです。

登録情報に追加・変更等あれば、下記までご一報下さい。

連絡先: 87回 落合 悟 住所: 〒146-0085 東京都大田区久が原3-38-9

電話番号&FAX: 03-6410-2422 メールアドレス: ochiai555@ybb.ne.jp

茗球会HP: <https://meikyukai.org/> または、茗球会 で検索を!

<8~10 87回 落合 悟>